



講師：阿部大輔

松山大学 講師。英語母語話者や学習者の産出する複数語から成る表現に関心があり、コーパスや自然言語処理ツールを使った研究を行っています。



ウェブ上でデータを収集できる言語実験 jsPsychを用いた 開発チュートリアル

- ・本チュートリアルではウェブブラウザ上に画面を表示し、キーボード入力による反応と反応時間をデータベースに保存するオンライン実験システムの作成方法を解説します。遠方から実験に参加してもらう時や、ウェブ募集で多数の参加者を募る時などにご活用頂けます。
- ・プログラミング未経験者でも完成品ができるように解説しますが、コンピュータ上のフォルダ作成・ファイル移動やプログラムのインストールなど、基本的な操作はできることを想定しています。
- ・**申し込み**は下記Googleフォームよりお願いします(2/10㍻)。追ってZoomリンクをお送り致します。

<https://forms.gle/Y9X7wbeqtg6SpT2X9>

事前にご準備頂くもの

- ・ PC: Windows推奨(インストール権限必須)
※Macは動作保証・サポートができません
- ・ Googleアカウント
- ・ ソフト: テキストエディタ(Word不可)
※「サクラエディタ」推奨。導入法が不明な場合は当日説明します

連絡先: JSLs企画係 中山真里子(東北大学)
mariko.nakayama.d5@tohoku.ac.jp

後日アーカイブ
配信予定

開催日



2月11日(祝・水)
14:00-17:00

場所



オンライン
(Zoom)

申し込み(QR)



参加費



JSLs会員
JSLs非会員

ともに**無料**